≪住民が参加できる、開かれた議会の実現に向けて≫

――――――【　市民が発行する　『議会改革だより』　】――――――

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

議会基本条例を考える会【メールマガジン】Vol.003　　2011/4/27

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

◆このメールニュースは、「議会基本条例を考える会」が定期的に発行するメールマガジンです。今回は 3 月 21 日に続く第 3 号です。
皆様には BCC にてお送りしておりますが、失礼があればお許し下さい。

◆当会は川口市を中心に活動している市民団体です。川口市議会に関する情報が比較的多くなりますが、悪しからずご了承願います。
尚、当団体には県内・外からも同じ志を持つ市民が参加しています。

◆全国各地の議会改革情報や我々の活動報告をはじめ、様々な関連情報を発信して参ります。本メールマガジンの転送は大歓迎です。

□■今回の統一地方選挙、目出度く当選された議員各位には心よりお祝い
□■申し上げます。東日本大震災は、国民全てが原点に立ち帰り行動する
□■よう示唆しているようにも思えます。
□■二元代表の一方の柱である議会には、地方分権時代に求められる本来
□■の役割を確りと果たして、住民に存在感を示して欲しいものです。

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

｛１｝議会基本条例（全国の制定状況）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

2011 年 3 月 8 日現在、168 条例。
詳細は、次の「自治体議会改革フォーラム」のサイトにてご確認下さい。
http://www.gikai-kaikaku.net/gikaikihonjourei-list.html

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

｛２｝『特集』　議員報酬・定数をめぐる議論

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――

議員報酬・定数の問題は、それぞれの自治体が住民と共に議論することが必要と考えます。
例えば埼玉県内市町村議の月額報酬は、さいたま市議会（807 千円）から

東秩父村議会（171 千円）まで様々です。
先ずは、議会や首長の附属機関での答申などを素材に議会が住民が見えるところで議論する。その後、住民との意見交換を開催し、住民の意見を尊重して議会が責任を持って決定すべきです。
朝日新聞が実施した全国自治体議会アンケートによれば、定数を減らした理由の一番は「議員の自主的な判断」（40%）とあるが、議論もしないで決めることが、議会離れを起こしている要因の１つかも知れません。
決定が妥当かどうかを検証（議会、住民）できる仕組みも考えておきたいものです。

｛３｝「議会基本条例を考える会」最近の活動報告

大震災の影響により予定された行事は軒並み中止・延期され、報告するアイテムは少なめです。

▽東京新聞・埼玉版に当会が紹介される（3 月 28 日）

・「震災こそ役割考える時」、「市民目線で政策提言を」との見出し。3 月 1 日の面談取材、23 日（震災後）の電話取材を合わせた記事。

・二元代表の１つを担う議会にはチームで取り組んで欲しい。本来の役割である「政策提言」に注力して欲しいと訴えたつもりです。

http://www.tokyo-np.co.jp/article/saitama/20110328/index.html

▽川口市明るい選挙推進協議会の街頭啓発に参加（4 月 2 日）

・川口市選挙管理委員会に誘われ、川口市明るい選挙推進協議会が行う街頭啓発活動に参加、県議選・市議選の投票を呼び掛けた。

・街頭啓発活動がマンネリ化していないか・・・心配しています。

▽「議会基本条例を考える会」月例会（4 月 15 日）

・大震災以降の我々の活動について確認、「国難をチャンスに」「価値感を変える時」「議会本来の仕事は政策立案」等で合意。おかしい事は“おかしい”と言い続けたい。

▽川口市議会事務局との第 5 回意見交換会（4 月 19 日）

・1 年前から始めた川口市議会事務局との意見交換も 5 回目を迎えた。今後の議会改革の進め方について、「任意の議会制度検討委員会の設置」など意見を申し述べた。

・臨時議会は 5 月 18 日頃に開かれる模様であるが、正副議長選挙は立候補制を導入して欲しいと伝えた。

▽埼玉県政調査費に関する住民監査請求提出、意見陳述傍聴（4 月 21 日）

・陳述人 7 名の内容は合点できたが、県議会事務局の陳述や監査人の
対応には疑問を感じた。
・埼玉県の HP に【県民の視点をもって監査します】とあるが・・・。

｛4｝全国各地の議会改革情報

▽＜所沢の市民サークル「傍聴席」の議会改革活動＞
出馬予定の 44 人に議会改革の考えを聞く「直前アンケート」を実施、
新議員が確定後に公表。新メンバーによる所沢市議会の改革を発展
させて欲しいとの願いが込められている。
選挙期間中、メンバーは候補者との“対話”を繰り広げる為に街頭に
出て声掛け運動を展開した。

http://www.tokyo-np.co.jp/article/saitama/20110419/CK2011041902000053.html
直前アンケートの詳細は、こちらのブログにてご確認下さい。
http://blogs.yahoo.co.jp/tokocitizen_c14
▽＜NO！選挙カー推進ネットワーク＞
超党派の地方議員でつくる「NO！選挙カー推進ネットワーク」が、
4 月 13 日に記者会見を行い、税金を使っての選挙カー（街頭宣伝カー）
による選挙を行わないことを発表した。旧態依然の「選挙活動」と、
別れを告げる時が到来したようです。詳しくはこちらをご覧ください。
■NO！選挙カー推進ネットワーク
http://no-senkyo-car.com/
■参加している地方議員のブログ
http://blog.livedoor.jp/go_wild/archives/52141455.html
▽＜議会事務局新時代の幕開け・・・議会事務局研究会最終報告書＞
議会事務局研究会は、議会事務局研究会最終報告書を発行した。
https://sites.google.com/site/gikaijimu/
▽＜議会基本条例、「東京財団モデル」の検証＞
東京財団が、議会基本条例「東京財団モデル」の検証を行った。
モデルの必須 3 条件は「議会報告会（意見交換会など)」「請願・陳情者
の意見陳述」「議員間の自由討議」です。
http://www.tkfd.or.jp/admin/files/2010-14.pdf
▽＜市議選立候補予定者へのアンケート・・・川越の将来を考える会＞
川越の将来を考える会では、川越市議選立候補予定者に向けてのアン

ケート調査を実施した。真の住民代表としての議会であることを願い候補者の皆様と共に、川越の将来にとって今なにを為すべきか共に考えようとの行動です。

http://kawagoe-shorai.jp/index.htm

【付録】

▽＜投票行動に役立つ情報提供＞

各地で議員通信簿の作成が増えていますが、一方「川越」「所沢」等では新しい動き（市民への情報提供、議員への啓発活動）も出始めています。我々も、次の市議選に向け“どんな情報発信ができるか”研究していく所存です。

49 人の中から（川口市の場合）市政に役立つ 1 人を選ぶのは難しい課題です。人選に有効な（公平な）情報提供の在り方を考えています。

▽＜当会のブログ・アクセス数、過去最高を記録＞

4 月 24 日（日）当会のブログのアクセス数が過去最高を記録しました。

■アクセス数：1,１６６件、■訪問者数：７８０人

▽＜川口市議選の投票率、県内最低の３９．０６％＞

川口市議選の投票率は、同日行われた県内市町村議会選で最低でした。先に行われた県議選（川口市内）４０．１９％よりも低いのは問題です。何故、低いのか？議員諸氏には確り考え、行動に移して欲しいものです。

◆議会基本条例を考える会（代表：伊田昭三）　※当会は不偏不党です※

連絡先：090-2672-9435

◇ホームページ　http://gikaikaikaku.web.fc2.com/

◇ブ　ロ　グ　　http://gikaikaikaku.cocolog-nifty.com/

◇お問い合わせ　gikaikaikaku@marinenet.jp

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝